

地球温暖化防止実行計画に係る取組結果(令和5年度)について

安曇野市市民生活部ゼロカーボン推進課
(令和6年10月15日)

安曇野市では、地球温暖化対策の推進に関する法律第21条に基づき、市の事務事業に伴い発生する温室効果ガス(CO₂)排出量の削減目標やその方策について示した「第3次安曇野市地球温暖化防止実行計画」を令和3年3月に策定し、その実施状況を毎年度、公表しています。
この度、令和5年度の取組結果をとりまとめましたので、報告します。

■令和5年度の取組結果

CO₂排出量 15,957t-CO₂ (前年度比7.54%の増)(基準年度比36.28%の削減)

削減目標:CO₂排出量を毎年度1.0%以上削減、
目標年度(令和12年度)までに基準年度(平成25年度)比で36.03%削減

《前年度からの増加要因》

夏季気温が高かったことによるエアコン使用の増加(電気)
新型コロナウイルス感染症が落ち着いたことによる施設使用機会の増加(電気、LPG、重油) 等

《前年度からの減少要因》

リモート会議の活用による、自動車使用の機会の減少(ガソリン)
ハイブリッド車の導入によるガソリン使用量の減少(ガソリン) 等

■考察

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が落ち着いたことによる施設利用機会の増加等により、目標としている前年度比1.0%以上の削減には至りませんでした。
しかし、これまで継続的に、省エネ改修や省エネ機器の導入、省エネ行動に取り組んできた結果、目標年度(令和12年度)の削減率を前倒しで達成している状況です。
一方、「安曇野ゼロカーボンシティ宣言」で掲げる令和32年度(2050年度)までにゼロカーボンを実現するという高い目標の達成に向けては、より一層の取組みが必要となります。
このため、全職員が気候変動に対する危機意識を共有し、徹底した省エネルギーの推進と再生可能エネルギーの導入拡大を図るため、現計画の見直しを行います。

エネルギー 種別	令和5年度				令和4年度	令和3年度
	使用量	CO2排出量			CO2排出量	CO2排出量
		(t-CO2)	対前年度比	(全体に占める割合)	(t-CO2)	(t-CO2)
電気	28,706,866 kwh	11,134	12.00%	(69.77%)	9,941	9,992
灯油	1,134,073 ℓ	2,823	-2.32%	(17.69%)	2,890	2,892
LPG	267,847 kg	803	1.40%	(5.03%)	792	761
重油	305,800 ℓ	829	1.80%	(5.19%)	814	743
ガソリン	88,300 ℓ	205	-14.04%	(1.28%)	238	241
軽油	63,150 ℓ	163	1.22%	(1.02%)	161	150
合計		15,957	7.54%	(100.00%)	14,838	14,778

※排出係数:電気 国が公表する事業者別排出係数 / 灯油 0.002489483333 / LPG 0.002998893333 / 重油 0.00270963
ガソリン 0.00232166 / 軽油 0.002584963333
※係数等の表示単位未満の四捨五入により、計算が合わない場合があります。